

					トラック→ 鉄道			⑯-20									
実験名称		JR仕様バルクコンテナ(20ft)による小麦粉輸送の実証実験															
実験概要		・長距離ローリー輸送を鉄道に転換															
申請者		荷主等		日本製粉(株)		物流		日本通運(株)東京コンテナ支店 日本貨物鉄道(株)関東支社									
実験期間		H17年4月～H18年3月（1年間）															
輸送経路		現行		横浜←(トラック)→山形													
		転換後		横浜←(トラック)→隅田川駅←(鉄道)→宮城野駅←(トラック)→山形コンテナセンター ←(トラック)→山形													
貨物		品目		山形行き：小麦粉 横浜行き：空回送			貨物量		1,920トン								
CO2 排出量		現行		264.6 t-CO2/年		転換後		87.3 t-CO2/年		削減量		177.3 t-CO2/年		削減率		67.0%	
補助金 申請額		1,800,000円															
施策効果		98.5t-CO2/百万円・年															
備考		復路は空回送															

